

2年生学年便り

豊中市立第一中学校 74 期生

NO.17 2019. 11. 1(金)

職業講話がありました

今週の水曜日に、2 名の方をお招きし、職業に関する講話をしていただきました。



まずは消防士の五百路さん。ご自身の生い立ちや消防士の仕事内容の説明。消防士になるためにはどんな進路を進めばよいかなど詳しくお話をくださいました。もともと大学では英語を専門にお勉強されていたということには驚きましたね。講話の中での印象的だったのは「努力して報われるとは限らないけれど、努力しないと結果は得られない」という言葉です。また、消防士とは一見関係のない「英語力」も、海外の人向けに救命講習をする際に役立ったというお話もありました。

次に、美容師の山本さん。山本さんは海外でも活躍されているベテランの美容師ですが、もともとは美容師を目指していたわけではなく、「海外で働きたい」との思いから、美容師という職業を選んだと聞きました。一つの場所にとどまらず世界各地で活躍する山本さんの話は大変興味深かったですね。特に海外の少数民族とのエピソードでは「外見を整えることによってその人の内面も前向きに変えることができる。そんな仕事に誇りを持っている。」という、美容師という仕事に対する熱い思いを伺うことができました。



お二人とも、「きみたちが中学生として過ごす日々が無駄なことの一つもなく、すべてが自分の将来に生きてくる」ということをおっしゃっていました。授業で得る知識はいうまでもなく、人とのコミュニケーション力・周りを見て判断する力・相手を思いやる力など…

つまり 12 月の職場体験 3 日間だけではなく、中学校生活の日々すべてが将来の「働くこと」につながる大事な経験ということになります。

今、職場体験に向けての取り組みとして遅刻ゼロ運動を行っていますが、時間を守ることも、自分の学校生活・日々の過ごし方・人とのかわり方を見直してみましよう。

みんなの感想(抜粋)

- 消防士は火に関係する仕事しかないと思っていたけど、たくさん仕事内容があって、消防士のイメージが自分の中で変わりました。
- 消防士の仕事は自分が死ぬか生きるかの戦い、人を助けて笑顔でこれからの人生を楽しませる大切な仕事なんだと気づけました。
- 現場に行くだけでなく、五百路さんのように私たちの前などで講習をしたり、話をするのも仕事なんだと知りました。これも現場に行くのと同じくらい価値があると思います。自分の仕事はいろいろな場面に生かすことができるんだと学びました。
- 消防士は体力があればいけると思っていたのですが、頭もいるし、コミュニケーション力もいるのを知った時、もっとかっよく見えました。
- 私は消防士のように勇気や体力はありませんが、人を助けるってすごいということがわかれてよかったです。
- 消防士という仕事は命を懸けるというリスクが高い仕事で、それができる五百路さんはすごいと思いました。

- 美容師は海外に行かず国内だけ、髪を切るだけだと思っていました。でもファッションショー、海外での活動も多いと聞きびっくりしました。
- 私の中でのイメージは、美容師はいつも都会でキラキラしているところがあったので、海外の子どもたちの髪を切りに行って子供たちの心をひらき、笑顔にしていることについてとても驚きました。
- 美容師の仕事は人を喜ばせる仕事だとわかりました。僕も将来山本さんのように人を喜ばせる仕事に就きたいです。
- 山本さんのようにその人の性格を変えたり、人生にまで影響するぐらいは少し難しいかもしれませんが、人に感謝される仕事を選べたらと思います。
- ちょうど僕らぐらいの時に将来の夢が決まっているのはすごいと思いました。この職業は楽しそうだなと思っていても、予想とは違って難しい仕事だったりすることがわかりました。
- 小さいときに思っていた夢を実現させているのはすごいと思いました。アメリカに行ってそこで実績を残して、それから自分のしたいことを見つけられているので、私も大人になったらそんな風に自分のしたいことがずっとあるようになりたいです。
- 私も一度美容師になってみたいと小学 4 年の時に思っていて、5・6年生の頃にそうなりたいたいということがどういうものなのか、夢とは何なのか、わからないまま中学 2 年生まで過ごしていて、でも山本さんの話を聞いて、夢とはどういうものなのかわかることができました。

- 仕事で夢を叶えることはなかなか難しいのではないかと思っていたんですが、目の前で夢がかなった人を見ると、「うらやましい」「すごい」という感情が出ました。
- 仕事というものは専門のこをただこなすだけでなく、人を笑顔にできるという大切なことを学ぶことができました。
- 僕の将来の夢は料理人ですが、僕の料理で人を笑顔にできたらと思います。
- 何の仕事でも、いろいろな人とつながって助けていることを知れました。
- 中学生である今、勉強を頑張ろうと思いました。
- 中学の頃から英語を勉強して、その時に勉強したものが今役に立っているという話を聞いて、やっぱり今のうちから勉強をして、将来後悔したくないと思いました。

